

シンナガサキミーていんぐ開催報告

English版（子どもゆめ体験）



日 時	令和7年2月22日(土) 11:00~12:00
場 所	長崎市役所 7階記者会見室兼 中会議室
参加者	16名（子どもゆめ体験）

参加者からの市長に質問！



Why did you want to be mayor of Nagasaki?
(なぜ長崎市長になりたいと思ったのですか)



How did you start learning English?
(どうやって英語をできるようになったのですか)

Nagasaki is my hometown and was born and raised here, and I really wanted to make my hometown a better place.
(長崎は私の故郷であり、生まれ育ったところなので、故郷をより良い町にしたいと思いました。)



The best way to learn a foreign language is music. I as a young person really liked the Beatles.
(外国語を勉強する最も良い方法は、音楽だと思います。若いころはビートルズが大好きでした)



What is your dream?
(市長の夢はなんですか)



What do you like about Nagasaki?
(長崎の好きなところはどこですか)

My dream is to make Nagasaki a town where everyone would like to live.
(夢は長崎を皆が住みたいまちにすることです)



The best part of Nagasaki are the people. The people are kind and hospitable to others.
(長崎の最も良い所は人です。市民は人に優しく、もてなしの精神を持っています)



鈴木市長のひと言

昨年8月に、市民友好都市の英国・アバディーン市（トーマス・グラバーの故郷）などを訪問した中学生が参加し、英語での派遣成果発表、私への質問コーナーなど全て英語で行いました。英語はコミュニケーションの手段。上手に話せなくとも、失敗を気にせず、自分の思いを相手に伝えることが大切です。皆、驚くほどしっかりした英語力で楽しく、実り多き時間となりました！長崎市では、これからもグローバル人材の育成に力を入れていきます。

